

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、東京大学及び物性研究所の活動制限指針

Ver. 4 (20200408)

東京大学の活動制限		全学の方向性				物性研究所			
	総合	研究活動	授業（講義・演習・実習）	学生の課外活動	学内会議	物性研究所事務部	研究活動 @ISSP	研究支援 @ISSP	厚生施設 @ISSP
0	通常								
0.5	一部制限	感染拡大に最大限の配慮をして、研究活動を行うことができます。	感染拡大に最大限の配慮をして、対面授業、演習・実習を制限しつつ、オンライン講義を中心に授業を行います。	感染拡大に最大限の配慮をして、一部の課外活動を許可します。	感染拡大に最大限の配慮をして、対面会議を行います。オンライン参加を推奨します。	・ほぼ通常とおりの勤務形態。家庭の事情等職員の必要に応じて、在宅勤務などで対応。	●感染拡大に最大限の配慮をして、研究活動を行う。	●基本的などのレベルにあっても、高圧ガス製造設備を必ず維持しなければならない。 ・補充するための寒剤を供給する業務 ・それらを貯蔵・製造する設備等の運転・管理業務 ・液体窒素ローリーの受入(低温維持の為) ・ヘリウムの液化(蒸発・回収分) ・法定整備、設備メンテナンスなど	●バーベキュー場の利用を停止する。
1	制限-小	研究活動は続行できますが、感染拡大に最大限の配慮をしつつ、学生・研究員・研究スタッフ（研究室関係者）は現場での滞在時間を減らし、可能な場合は自宅で作業することを検討する必要があります。	オンライン講義のみ	全面禁止	対面会議は必要最小限とし、移せるものからオンライン会議に移行します。	・状況に応じて各係等の判断により、出勤する者と在宅勤務する者とする。（柔軟な交代制）	●研究活動は続行できますが、感染拡大に最大限の配慮をしつつ、学生・研究員・研究スタッフは現場での滞在時間を減らし、可能な場合は自宅で作業することを検討する必要があります。その判断・指示は所員が行う。 ●柏キャンパス外からの来所を伴う共同利用を、原則停止する。(4/6- 5/6)ただし、SOR (SPring-8)、中性子施設(J-PARC)は別判断。	●寒剤の供給を続行。 ●本学構成員以外の図書室の利用停止	●バーベキュー場の利用を停止する。 ●仮眠室の利用を停止する。 ●トレーニングルーム、テニスコートの利用を停止する。
2	制限-中	現在進行中の実験・研究を継続するために必要最小限の研究室関係者のみの立ち入りが許可されます。立ち入る研究室関係者は現場での滞在時間を減らすとともに、それ以外の研究室関係者は自宅での作業となります。	オンライン講義のみ	全面禁止	オンライン会議のみ	・共同利用を原則停止にすること（ただし、所員の判断で継続できることもある。）に伴い、各係等の判断により、必要最低限の人数が出勤することとし、その他の者は在宅勤務とする。	●現在進行中の実験・研究を継続するために必要最小限の学生・研究員・研究スタッフのみの立ち入りが許可されます。立ち入る学生・研究スタッフは現場での滞在時間を減らすとともに、それ以外の学生・研究スタッフは自宅での作業となります。その許可の判断は所員が行う。 ●柏キャンパス外からの来所を伴う共同利用を、原則停止する。(4/6- 5/6)ただし、SOR (SPring-8)、中性子施設(J-PARC)は別判断。	●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働) ●ポンベの供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働) ●物性研構成員以外の図書室の利用停止 ●物性研構成員の夜間・休日の利用停止	●バーベキュー場の利用を停止する。 ●仮眠室の利用を停止する。 ●トレーニングルーム、テニスコートの利用を停止する。 ●構成員以外の建物（本館、低層棟）への入館禁止 ●原則、柏ゲストハウスの利用停止
3	制限-大	以下の研究スタッフ（事情によっては大学院生・研究員も可）の研究室への立ち入りが許可されます。 1) 中止することにより大きな研究の損失を被ることになる、長期間にわたって継続している実験を遂行中の研究スタッフ 2) 進行中の実験を終了あるいは中断する業務に関わる研究スタッフ 3) 生物の世話、液体窒素の補充、冷凍庫修理など研究材料の維持あるいはサーバーの維持のために一時的に入室する研究スタッフ	オンライン講義のみ	全面禁止	オンライン会議のみ	・原則、全ての職員を在宅勤務とする。 ・状況に応じ、例外的に事務長または副事務長あるいは上席係長が出勤する。 ・状況に応じ、事務長が例外的に必要業務の担当職員に出勤を命ずる。	●全ての教職員・学生を、原則、在宅勤務・作業とします。以下の研究スタッフ（事情によっては大学院生・研究員も可）の研究室への立ち入りが許可されます。 ・中止することにより大きな研究の損失を被ることになる、長期間にわたって継続している実験を遂行中の研究スタッフ ・進行中の実験を終了あるいは中断する業務に関わる研究スタッフ ・生物の世話、液体窒素の補充、冷凍庫修理など研究材料の維持あるいはサーバーの維持のために一時的に入室する研究スタッフ ●許可の判断は所員が行い、その旨を、部門・施設長、総務係、および所長へ報告する。 ●柏キャンパス外からの来所を伴う共同利用を、原則停止する。(4/6- 5/6)ただし、SOR (SPring-8)、中性子施設(J-PARC)は別判断。	●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給原則停止する（不要不急以外の寒剤供給停止） 申し込みシステムは停止する。 必要な場合は「理由書」を所長と低温委員長に提出する。 ●ポンベの供給は停止（対応停止、システムは通常稼働） 最低限必要なポンベは、研究室で直接手配（必ず液化室に情報を提出） ●図書室の全面利用停止 ●ストックルームの利用制限（在庫の払い出しのみ可能）	●バーベキュー場の利用を停止する。 ●仮眠室の利用を停止する。 ●トレーニングルーム、テニスコートの利用を停止する。 ●構成員以外の建物（本館、低層棟）への入館禁止 ●原則、柏ゲストハウスの利用停止
4	構内活動の原則停止	大学機能の最低限の維持のために、専攻長など組織代表者の許可の下で、生物の世話、液体窒素の補充、冷凍庫修理、サーバー保持などを目的に一時的に入室する研究スタッフのみの立ち入りが可能です。	オンライン講義のみ	全面禁止	オンライン会議のみ	・全ての職員を在宅勤務とする。 ・状況に応じ、例外的に事務長が出勤する。	●全ての教職員・学生を、原則、在宅勤務・作業とします。所長の許可の下で、以下の研究スタッフのみの研究室への立ち入りが可能です。 ・生物の世話、液体窒素の補充、冷凍庫修理など研究材料の維持あるいはサーバーの維持のために一時的に入室する研究スタッフ ●共同利用を、原則停止する。(4/6- 5/6)ただし、SOR (SPring-8)、中性子施設(J-PARC)は別判断。	●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給原則停止する（不要不急以外の寒剤供給停止） 申し込みシステムは停止する。 必要な場合は「理由書」を所長と低温委員長に提出する。 ●ポンベの供給は停止（対応停止、システムは通常稼働） 最低限必要なポンベは、研究室で直接手配（必ず液化室に情報を提出） ●図書室の全面利用停止 ●ストックルームの利用制限（在庫の払い出しのみ可能）	●バーベキュー場の利用を停止する。 ●仮眠室の利用を停止する。 ●トレーニングルーム、テニスコートの利用を停止する。 ●構成員以外の建物（本館、低層棟）への入館禁止 ●柏ゲストハウスの利用停止